

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高齢者（65才以上）と若年者（64才以下）における潰瘍性大腸炎の再燃・増悪時の治療後8週の臨床寛解

[研究対象者]

2000年1月から2026年12月31日までの間に東京女子医科大学消化器内科にて潰瘍性大腸炎患者に対しを加療精査された18歳以上95歳以下の方。

[利用している診療情報等の項目]

診断名、年齢、性別、既往歴、家族歴、喫煙歴、併存疾患名、臨床症状、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、消化管内視鏡検査、消化管造影検査等）、治療内容、手術記録、病理組織検査。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

高齢潰瘍性大腸炎の患者背景、治療効果、その後の経過を解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後2026年12月31日まで

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 部署名 消化器内科 職名 助教 氏名 伊藤 亜由美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 部署名 消化器内科 氏名 伊藤 亜由美

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

